

福祉サービス第三者評価結果報告書

1 評価機関

名称	岡山県福祉事業所運営向上ネットワーク
所在地	
評価実施日	令和 6 年 10 月 18 日

2 事業者情報

【令和 6 年 10 月 18 日現在】

事業所名称:小規模多機能ホームあずき (施設名)	
定員:29名	利用人数: 通い18名・宿泊9名
所在地:〒702-8027 岡山市南区芳泉2丁目2-65	
電話番号:086-245-2866	FAX番号:
サービス内容 (事業内容)	
小規模多機能型居宅介護 【21ケア株式会社】 ワンダフル藤田デイサービスセンター、デイサービスセンター柔 訪問居宅やわら(障がい部門)、サンデー桑野デイサービスセンター	

3 評価結果総評

◇特に評価の高い点

- 事業計画は項目を詳細に分けて立案で来ていてわかりやすい。また職員全体会議(基本全員参加)を通して職員への周知は計られている。なおかつ評価をしながら都度改善ができてい
- 経営状況の把握、事業計画の短期で見直し、人事考課以外での職員の距離感もしっかりされており、全体を通してやるべきことをきちんとされている。
- 管理者の責任とリーダーシップにおいて、自己評価は低かったが、聞き取りの中ではしっかりとリーダーシップをとれていると感じた。良い部分、改善点が必要な個所も把握しており、職員にも周知できている。職員の変化にも迅速に対応できている。
- 人事評価の項目は詳細に決まっており、年2回の面談を実施しながら取り組んでいる。また目標設定もされていた。
- 新人教育において、どの時期に何を習得すればよいか明確になっていた。
- 地域の方が相談に来られるくらい、地域の方に認知されている。
- 施設内活動にとどまらず、外出機会(地域活動、ドライブ、買い物等)を頻繁に実施していた、個別の状況を考慮し参加者を選定しているところも個別支援ができていた。

◇改善を求められる点

- 事業計画は職員だけでなく、ご利用者の方やご家族等にも理解していただいた方がよいのではないのでしょうか。
- 単年度計画は、細かく立案されているが、中期、長期計画の立案があるほうがよい。
- 事業計画の評価を行っているが、記録として残っていない。事業報告など記録に残した方がよい。
- 業務の効率化を考え、ICT化や介護ロボットの導入も検討したほうがよい。
- 人事評価の振り返りがなされていない、今後、透明性を確保するうえで、振り返りを実施したほうがよい。
- 実習生の受け入れも検討してはいかがでしょうか。
- 食事は自前調理なので、食中毒が発生した場合の取り決めがあった方がよい。
- 事業所が有する機能を地域に還元できるか検討した方がよい。
- 委員会や研修を実施できているが、議事録では内容が薄く感じられた。写真や資料等の添付をすると振り返った時に内容が把握しやすい。
- 業務改善の伝達がきちんとできるようにビジネスチャットツールを利用し、全員にリアルタイムに周知する方法を検討されてはいかがでしょうか。
- 管理者以外の職員の情報共有されていないと感じた部分がありました。管理者の負担を減らしながら周りの方を巻き込んでいけると更に良くなるのではないのでしょうか。
- 預り金規定を作成していないので、預り金に関する規定を作成し、利用者、家族に周知した方がよい。事業所のリスクマネジメントにもなるのではないのでしょうか。

※（別紙）評価細目の第三者評価結果 参照

4 第三者評価結果に対する事業者のコメント

外部評価では大変お世話になり、ありがとうございました。高評価を頂いた項目については、スタッフと共有し、よりサービス向上目指します。ご指摘頂いた内容については、預り金規定や議事録内容等すぐに取り組むことが可能なことは取り組み、熟考が必要なことについて考えをまとめ取り組んでまいりたいと思います。このような機会を頂くことで、スタッフのモチベーションアップにつながり、更に高みを目指すきっかけを頂けたと思います。私たちも色々なお話を伺うことで、学ばせて頂くことができ感謝しております。ありがとうございました。